



平成28年
10月
No.95

えいよう広島



公益社団法人
広島県栄養士会

〒734-0007
広島市南区皆実町1-6-29
広島県健康福祉センター3階
TEL (082) 567-4410
FAX (082) 567-4414



平成28年度（公社）広島県栄養士会総会

◆お知らせ◆

○栄養と健康セミナー

- ・平成28年11月12日（土）
- ・会場 広島県健康福祉センター

○食と医のセミナー

- ・平成28年12月3日（土）
- ・会場 広島県健康福祉センター

○広島県栄養改善学会

- ・平成29年2月25日（土）
- ・会場 広島県健康福祉センター

目次

- ・特集「在宅訪問栄養ケアシステムの構築」… 1
- ・広島県栄養士会事業報告
 - ・本部事業…………… 3
 - ・支部事業…………… 5
- ・ステキな会員さん…………… 6
- ・インフォメーション…………… 7
- ・会員の声…………… 7
- ・関連機関からのお知らせ…………… 8
- ・理事会報告…………… 9
- ・賛助会員名簿…………… 11
- ・お知らせ…………… 14

(公社) 広島県栄養士会副会長 木村 要子

高齢社会の進展に伴い、在宅療養者や居宅要介護者が増大し、それらの多くは低栄養、摂食・嚥下等の問題を抱えています。このため、地域包括ケアシステムにおいて、管理栄養士の在宅訪問栄養指導等が期待されていますが、広島県においてはまだその体制が整備されていません。

そこで、今年度厚生労働省補助金事業「平成28年度栄養ケア活動支援整備事業」の採択を受け、医師会を始めとする関係団体の連携・ご協力のもと、在宅訪問栄養ケア業務を担える管理栄養士の育成を手始めに在宅訪問栄養ケアのシステムづくりに着手することになりました。1年間に取組む主な事業の概要は次のとおりです。

1 事業内容

(1) 在宅訪問栄養ケア推進委員会の開催

在宅訪問栄養ケアシステム構築のため、委員会（県、市、医師会等関係団体、学識経験者等で構成）を設置し、事業内容の計画、実施及び評価のあり方等について協議・検討する。

(2) ニーズ等調査の実施

訪問看護ステーション、診療所等にアンケート調査を実施し、訪問栄養ケアの需要状況（必要度）、実施状況等を調査するとともに、在宅訪問栄養指導モデル事業の可能性について把握。

(3) 業務従事管理栄養士の確保

在宅訪問栄養指導の人材を確保するため、当会会員や退会者（過去5年間、病院・老人福祉施設の経験者等）等に参加者を募り、「在宅訪問栄養ケア研修会」を開催。研修会は、学識経験者、訪問栄養ケア経験者等を講師とし、5回連続して実施。

(4) モデル事業の実施

研修を修了した管理栄養士を雇上げ、委員会で選定したモデル施設（診療所及び訪問看護ステーション）において訪問栄養ケアを実施し、今後県内で広く在宅訪問栄養ケア事業を展開するための課題等を検証。

(5) 評価

研修会受講者、モデル事業派遣管理栄養士、訪問対象者、モデル施設、関連職種等に対して、事業の効果等を検証するためにアンケートを実施し評価。



2 スケジュール

項 目	H28年						H29年		
	7	8	9	10	11	12	1	2	3
在宅訪問栄養ケア推進委員会	○				○				○
ニーズ調査の実施	→								
管理栄養士募集	→								
在宅訪問栄養ケア研修会		←→							
モデル事業						←→			
評価・事業まとめ								←→	

特集

平成28年度 在宅訪問栄養 ケア研修会に参加して

福祉事業部 田村 博子

高齢社会の進展に伴い、在宅療養者や在宅要介護者が増大し、それらの多くは低栄養、摂食・嚥下等の問題を抱えています。そのため、地域包括ケアシステムにおいて、管理栄養士の在宅訪問栄養指導等が期待されています。

広島県栄養士会も、今年度よりその人材を育成し、体制を整備するため研修会を開催しています。今年度は5回の研修を予定しており、在宅で訪問栄養ケア活動できるよう研鑽を積んでいるところです。

9月17日（土）第3回目の研修会は、神奈川県南大和病院 栄養部部長 工藤美香先生をお招きし、広島県健康福祉センター調理実習室において、「嚥下調整食の実際」と題してご講演をいただきました。

栄養士は在宅で過ごされている要介護者の栄養状態を他職種との連携により情報を収集し、アセスメントを行い、問題点について評価し、その方（ご家族等含め）の要望にそう目標を立案し、無理のない計画を実施していかなければなりません。高齢者には摂食・嚥下に問題のある方が多く、その状態に応じた嚥下調整食を提供することが大切で、それにより低栄養状態を改善し、住み慣れた地域で自己実現できる喜びを味わっていただけよう支援したいと思います。

調理実習は、嚥下調整食学会分類2013食事早見表に基づき、大根煮、サバの味噌煮など6種類行い、それぞれの違いや工夫を検証しました。在宅訪問栄養指導時には、調理器具や食材、費用、そして調理をする時間や技術に限られるなかで、喫食者に美味しいと喜んで食べていただける食事を作る工夫が求められます。工藤先生の指導のもと、食材にあった増粘剤の量や温度や作り方のコツ、また市販品の惣菜を使った介護食を具体的に学習しました。

受講者は、初めての増粘剤に戸惑いながらも手際よく調理され、そのちょっとした工夫により食べやすくなり摂取栄養量が増えることや嚥下調整食のコードの特徴について試食をしながら理解しました。また、実際に在宅を訪問する際の注意点なども教えていただき、今後の活動の参考になりました。在宅で、私達栄養士の支援を待っている方たちのためにも、これからも勉強に励んでいきたいと思っています。



本部事業報告

総会

平成28年6月4日(土)広島県健康福祉センターにおいて、公益社団法人 広島県栄養士会通常総会が開催されました。はじめに九州大学大学院医科学研究所附属総合コホートセンター助教 吉田大悟氏による「認知症予防の食事」をテーマに特別公演がありました。次に、小田会長により、各職域で活躍されてる13名の方の広島県栄養士会会長表彰が行われました。

その後、平成27年度事業報告、議事審議、競技審議に移りました。今年度は役員改選の年です。役員選挙において平成28、29年度役員、理事19名（支部推薦8名、職域事業部11名）補欠理事、監事1名、補欠監事の選任と、日本栄養士会代議員の選任が行われ、平成28年度事業計画、収支予算についても承認を得ることができました。



組織部長を受けて思うこと

組織部長 伊藤 教子

私は今期、アレヨアレヨという間に気が付いたら組織部長の大役を引き受けることになり、引き受けた後で「組織部長って仕事は何をするのですか？」と聞いてしまいました。会費未納者に会費をお支払いいただいたり、各養成校を訪問させて

いただいて栄養士会のアピールをしたり、要は栄養士会という組織を発展するように盛り立てていく仕事だとわかりました。

引き受けた以上はなんとか仕事をしていかなければなりません。組織が成り立つには組織員がいなければ成り立たないのですから。よく考えてみれば大変責任のある仕事ではないかと思っています。私自身、本当のところは栄養士会の組織について何一つ分っていないような気がしています。

私の若い頃は夫の転勤もあって3人の子育てに追われていました。末っ子が3歳の頃から『このままで終わりたいくない』と少しずつ仕事を始めましたが、目先の事しか考えることができませんでした。もちろん栄養士会にもまだ入っていませんでした。時代のせいもありますが、主婦が外で働くことが後ろめたいような感じで、できるだけ家族に負担をかけないように外へ出させてもらいました。自分が家庭だけで満足できないのですから、『すみません、働かせてください。迷惑をかけないようにします。』という立ち位置でした。仕事全開でやってこられたのはこの20数年です。

女性の多い組織で、職場は違ってもそれぞれがなかなかしんどい仕事です。そのしんどい仕事の中で『栄養士会に関心を持ってください』というのは大変なことかもしれません。しかし私は少し回り道をしたけれど病院栄養士をめざして到達できたのは、栄養士会に入っていて仲間の支えがあったからだと思っています。メーカーの非常勤の仕事から福祉の仕事に変わる時も応援してくれる人がいました。福祉の仕事に疲れて病院をめざしたいと思った時も相談に乗ってくれる人がいま

した。世の中の動きもなんとなくわかりました。

今年初めて東京で開催された日本栄養士会の総会に出席させてもらいました。本部の方をはじめ、各県の代表者の方々の熱心な討議を見聞きし、「栄養士会を発展させなければ、これからの若い人たちを育てることができない」と感じました。若い人たちが夢を持って参加できるような、集いたいと思う組織を作っていけるように微力ながら

頑張ってみたいです。

しかし、目先の忙しさに追われている間にもう秋です。栄養士会の発展なくして栄養士の発展はありません。『組織はこうであって欲しい』『こんな試みはどうだろう…』など新しい試みについてでも良いので、どしどしご意見をお待ちしています。一緒に栄養士会の発展に力を尽くしましょう！

新役員体制

	氏名	所属職域事業部	所属支部
会長	小田光子	研究教育	広島中
副会長	木村要子	研究教育	芸予
総務部長	御庄良子	公衆衛生	広島西
事業部長	元廣優子	医療	広島北
学術部長	下岡里英	研究教育	広島中
組織部長	伊藤教子	医療	広島中
広報部長	岡田久美	学校健康教育	広島北

	理事名(職域事業部)
総務部	◎御庄良子(公衆衛生) 小田光子(研究) 木村要子(研究)
事業部	◎元廣優子(医療) 新谷隆代(地域) 肥後谷恭子(地域) 安井かおり(福祉)
学術部	◎下岡里英(研究) 真田美紀(公衆衛生) 長久美(医療) 沼尾雄一(医療) 児玉智恵子(学校)
組織部	◎伊藤教子(医療) 藤井葉子(福祉) 福島絵里(勤労者)
広報部	◎岡田久美(学校) 原明美(福祉) 後藤純子(地域) 磯道恵美(福祉)

◎は、部長

栄養ケア・ステーション (CS) 事業について (報告)

事業部長 元廣 優子

平成28年度より、広島県栄養士会では、各方面から事業の依頼がある場合は、栄養ケア・ステーション (CS) 事業として受託し、事業活動を展開しています。受託事業を継続できているのは、例年担当して下さる会員の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、栄養CS事業担当者として活動するため、会員に事業内容をお知らせし、応募された方が、

まず、実務研修会へ参加して、人材バンク登録申込書提出の手続きをお願いします。この事業担当者については、選考委員会にて従事希望分野と職歴・活動歴等をもとに選考をしています。(ただし、依頼先から担当者継続の要望があった場合を除く)

各種受託事業のうち、(公社)シルバー人材センター連合会様の事業については、シニアワークプログラム・高齢者事業(調理補助講習)として、今年度より各支部(延べ10会場)にリーダーを配置し、事業展開をできるような体制づくりしている

ところ。実施場所により事業日数等も違うことから、栄養CS担当と支部リーダーの業務について整理をしている段階です。

支部の中には、実施日数が5日間と多いため、事業担当者の選考に難航し、支部を越えて事業担当のご協力のお願いをしているのが現状です。

上記事業以外にもレシピ作成、栄養価計算等の事業を受託しています。新規事業も着実に増加しています。今後とも、増加する受託事業に対応するため、地域活動事業部会員の皆様には、是非、来年度の実務研修会へもご参加していただき、人材バンク登録申込をよろしく申し上げます。

「食生活改善における野菜の力」

セミナー

備後支部 児玉 智恵子

平成28年9月24日（土）13時から広島県情報プラザ多目的ホールにおいて、（公社）日本栄養士会委託事業「食生活改善における野菜の力」セミナーを開催し、89名の参加がありました。

まず、九州共立大学名誉教授 富田純史先生から「野菜と健康」と題して予防医学の観点からの講演があり、現在の日本の置かれている状況や危機から健康日本21制定へのつながり、疫学的な検証を基にした、主要死因・死亡率と野菜の大切さの関係等について話されました。

休憩を挟んで、カゴメ（株）イノベーション本

部自然健康研究部部長 菅沼大行先生より、「野菜を上手に摂る10の提案」について、会社独自の研究から得られた最新のデータを基に主に緑黄色野菜の摂り方についてお話がありました。分かりやすい説明と読みやすい資料で、興味深く学習することができました。

最後に、カゴメ（株）中国支店 石崎直子先生より「野菜を上手に摂るメニューの提案」があり、トマトや野菜のジュースの上手な利用の仕方等教えていただきました。

休憩時間中には、カゴメ（株）からたくさんのサンプル展示と説明がありました。提案メニューの試食もあり、実際に体感することができ大変参考になりました。

それぞれの演題に対して活発に質問もあり、熱意ある研修となりました。

今回の研修で学んだことを今後の業務の中で、しっかり活用していきたいと感じました。



支部事業報告

広島中支部

パワーアップ教室を終えて

広島中支部 原 夕桂

平成28年7月4日（月）、広島福祉専門学校に

てパワーアップ教室を実施しました。このパワーアップ教室は、これから近い将来家庭をつくり、社会を担う青年期における健康的な正しい食生活の普及啓発のために行っている事業です。今年度は学生36名を対象として、「青年期の食生活につ

いて～身体は“食べたもの”の結果～」というテーマで、廣川日登美会員より講義を行いました。

講義は朝食を摂ることの大切さや、コンビニエンスストアの商品を使った主食・主菜・副菜を簡単に揃えるコツ等学生らが身近に感じられる内容で、皆メモをとりながら聞いていました。講義終了後には「最近1日分の野菜が摂れることを売りにした野菜ジュースがあるが、それを飲めば野菜

を食べなくても野菜を摂ったことになるのか」などといった多くの質問が飛び交うなど積極的に学ぶ姿勢がみられ、自身の食生活について改めて振り返る良い機会になったようです。今後もこのパワーアップ教室を続けていき、より多くの若い世代の皆さんに健康的な正しい食生活の大切さを伝えていきたいと思います。

★ ステキな会員さん



医療事業部 沼尾 雄一

私は、生まれは栃木、栄養士養成校は新潟、就職は東京・神奈川、転勤で広島と色々な県で生活しておりますが、幸いな事に直接災害にあった事はありません。しかし、栄養士養成校を卒業して数年後に新潟中越地震が起こり、友人が数多く被災しました。記憶のある風景がテレビで放映される度に、「あの場所がこんなになってしまうのか…」と愕然とした気持ちになった記憶があります。また、地震には慣れている（関東は、広島とくらべて普段から地震が多いような気がします）と思っておりましたが、東日本大震災の際には、初めて経験する揺れの大きさや余震の多さ、電力不足の危惧による生活の不便さを経験しました。皆様におかれましても広島土砂災害が起こり、身近でも災害が起こる事を痛感されている事と思います。

栄養士としてできる災害支援は…と聞かれるとみなさんは何を思い浮かべますか？日本栄養士会は、東日本大震災を教訓としてJDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）の育成研修会を開催しています。広島県栄養士会から研修を受けたひとりとして、熊本地震の支援活動に参加致しました。

今回の支援活動としては、主に避難所での聞き取りや栄養相談などを中心とした活動を行いました。支援すると言っても状況や被災者に応じて様々な違いがあり、ニーズを取り違えてしまうと、被災者の方へかえって負担を与える事につながります。例えば、栄養スクリーニングを行うとしても、各支援団体・マスコミなどでの質問攻めにあって疲れている方に、「栄養についての聞き取りをさせて下さい」と様子を気にする事なく伺ってもいいですか？栄養相談を行うとして、避難所生活で生活環境が日常と違う状況なのに、教科書通りの説明や普段行っている栄養指導の雰囲気のまま説明していいのですか？など被災者に配慮しながら支援活動を行う必要性があります。

支援活動の中で、印象に残った出来事があります。小学校が避難所になっている所に伺った時でした。小学校の廊下を歩いていると突如後ろから

「栄養士さん！」と呼び止められました。お話しを伺うとその方は、小学校の学校栄養士さんで、翌日からの学校給食再開に向けての立ち合い検査の為、避難先から戻ってきた所、ジャンパーに“JDA-DAT広島県栄養士会管理栄養士”との文字を見つけて思わず声をかけてしまったとおっしゃっていました。また、「同じ栄養士が災害支援にきてくれている、ただそれだけでもうれしくて明日からの仕事の励みになった」と言って頂き、

被災者の中に、栄養士もいる事を再認識するきっかけになり、栄養士同士での助け合いも必要と感じました。

災害は“いつ・どこで”おきるか予測出来ません。その為に普段の備えが大切になることを心がけていきたいですね。



インフォメーション

研修会案内

平成28年度研修会案内（10月以降）

事業名	開催予定日, 場所
栄養と健康セミナー	11月12日（土） 広島県健康福祉センター
食と医のセミナー	12月3日（土） 広島県健康福祉センター
広島北支部研修会 及び会員会議	平成29年1月21日（土） 広島県健康福祉センター

事業名	開催予定日, 場所
公衆衛生事業部研修会 及び会員会議	平成29年1月28日（土） 広島県健康福祉センター
栄養改善学会	平成29年2月25日（土） 広島県健康福祉センター

会員からの声

震災炊き出しボランティアに 参加しました 学校健康教育 片岡 典子

参加したのは5月21日・22日1泊3日の工程で、三次市のNPOが計画されたものでした。

21日午前3時30分トラック1台に分乗し、テレビ報道された風景と同じ景色を左右に見ながら、

熊本県阿蘇郡西原村の西原小学校をめざしました。

ここには約200人の人が生活されており、胸までの高さの段ボールの仕切りの中での生活です。学校は再開されていましたが、土曜ということで小学生数名は佐賀県からのお兄さんと一緒に物置棚を作っていました。ホームセンターにある凹みのついた板材を縦・横に組み、釘を使わず木のハンマーで組み立て、出来上がったものに〇〇作と記名して、下駄箱や物置・仕切り具とします。端材は子供たちのよい遊び道具にもなりました。

さて、本題の炊き出しは、ひとり1合の見込で

炊いたご飯はあまり、ラップ巻のおにぎりも追加しました。牛肉6kg玉ねぎ20kg使った牛丼も私たちの分はなくなってしまいましたが、「ふだんは仕出し弁当で汁物が少なく、つゆだくの料理は、美味しかったよ」の言葉に疲れもふっとびました。

2日目は別会場での夕食炊き出しでしたが、ここは、体育館にブルーシートを敷き、ふとんを広げただけで、プライバシーは全く保たれていません。車中泊という人もたくさんいて、仮設の風呂に入りにくる人もいました。

汁物が少ないうえに野菜も不足しがちで付け合せの紅生姜のかわりに大根胡瓜の塩もみも好評でしたが、今後夏に向けて食中毒の心配からサラダの提供ができないのが残念でした。

私は、縁あって阪神淡路の時は2か月後に、東北では仮設にお米を持参し、広島市では、地域の祭りを盛り上げるため、さんま焼きとボランティアに参加する機会を得ました。半分社会貢献はもちろんですが、残り半分は自分の楽しみ、人との交流がよい経験になりました。肩肘はらずに楽しみながらボランティアを続けていきたいと思いません。

炊き出しボランティアでの気づき

- **まな板**…アウトドア用の薄いものは包丁のあたりが硬く疲れるので、切る人が少人数の場合はきちんとしたまな板が好ましい。
- **鍋・お玉**…事前に目安量を計っておく。炊き出しの器は一人分300ccぐらいとなるので要注意。
- **ごはん**…炊飯器の内側にもち用蒸し布を敷くとこびりつきがなく、釜洗いが楽でごみの減量にもなる
- **献立**…避難所の食事では弁当・おむすびなど汁物が少ないので汁物は喜ばれる。野菜不足になりがちだが、サラダ・和え物は食中毒のため厳禁
- **味付け**…高齢者が多く、薄味を心がける。



関連機関からのお知らせ

日本栄養士連盟広島県支部活動

連盟監事 沖田 富美

今年度より、連盟幹事となりました。

まだまだ活動はできていませんが、皆さまに関心を持っていただけるよう、研修や地域の活動で声をかけていきたいと思っています。

連盟の活動は、栄養士会の要望を受けて診療報酬の点数や介護保険の単位をあげてもらい、市町村に栄養士・管理栄養士を設置してもらうなどの

ために、陳情などの政治活動を行います。

栄養士会は、公益法人化しているため、政治活動を行うことはできません。

政治活動といえば気が引ける方がおられるかもしれませんが、栄養士会だけではできない大事な活動です。

栄養士・管理栄養士の労働環境や働く場所の拡充、身分の向上など、今の状況をより良くしていくための活動ですので、ご理解いただき、連盟に

加入し、活動を支援していただきたいと思ひます。
よろしくお願ひします。

お知らせ

7月に行われました参議院議員選挙では、日本栄養士連盟推薦の自由民主党議員立候補者全員が当選されました。

会員の皆様方にも、ご協力いただきましてありがとうございました。

また、9月1・2日に、日本栄養士連盟中国・四国地区支部長会議が、ホテルグランドパレス徳島で開催されました。

日本栄養士連盟は、日本栄養士会会員の方々の資質向上等のための活動に努めていますが、栄養士の目的遂行、課題解決のバックアップをする

ことが日本栄養士連盟で、連盟組織の必要性をご理解いただきたいのですが、広島県支部連盟会員数は、広島県栄養士会員数の30%に満たず、活動不能という状況です。

国会議員の先生方との関わりで大切なのは、数で大きな力となります。

要望等に関しては、要望を取り上げてもらうまでには何年もかかり、要望すれば成就するような簡単なものではありませんが、国会議員の先生方と、地道な交流、信頼関係を持たせていただくことが必要となってきます。

日本栄養士連盟の活動を、ご理解の上、積極的に、ご入会いただきますよう、お願ひ申し上げます。

理 事 会 報 告

第1回会議

日時：平成28年4月24日（日） 13：00～17：00

場所：広島市東区地域福祉センター

I 報告事項

1 平成28年度事業計画・予算案県に提出

2 会議・研修会

(1) 当会会議

- ・平成27年度第4回理事会（2/28）
- ・平成28年度第1回常務理事会（4/14）
- ・生涯教育委員会企画部会（2/28）

(2) 日本栄養士会会議・研修会

- ・福祉事業部全国リーダー研修会（3/5.6）
- ・全国研究教育栄養士研修及び全国リーダー研修（3/12.13）
- ・地域活動事業部全国リーダー研修

（3/18）

・第33回公衆栄養活動研究会（3/19）

(3) 関係団体会議・委員会

・元気じゃけんひろしま21推進会議高齢者世代の健康づくり部会（3/3）

・元気じゃけんひろしま21推進会議

（3/17）

・ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会（3/22）

・広島県地域保健対策協議会定例理事会（3/25）

・元気じゃけんひろしま21推進会議高齢者世代の健康づくり部会（3/3）

3 監事監査結果

4 15回栄養改善学会及び奨励賞選考結果

5 後援依頼承諾状況

- 6 事務局体制について
- 7 リビング食育健康フェアについて
- 8 書面審議結果
- 9 栄養ケア活動支援整備事業への応募
- 10 熊本大地震出勤要請について

II 協議事項

- 1 平成27年度各事業決算報告
- 2 平成27年度決算報告（全体）
- 3 栄養ケア・ステーション事業について
- 4 平成28年度総会の内容・スケジュール
- 5 総会資料の検討
- 6 平成28年度年間スケジュール
- 7 選挙管理者の承認
- 8 顕彰者審査
- 9 会員加入状況及び会員増対策
- 10 賛助会員申込みの承認について
- 11 事務所移転について

第2回会議

日時：平成28年6月4日（土） 16：10～17：00

場所：広島県健康福祉センター

I 協議事項

- 1 会長・副会長・常務理事の選定
- 2 理事の部への所属の決定
- 3 日本栄養士会代議員の選出
- 4 平成28年度事業年間スケジュール及び事業担当責任者等の決定
- 5 関係機関・団体委員会等への就任
- 6 申し合わせ事項の改正
 - ・出張命令簿様式
 - ・共催・後援に関する依頼様式
 - ・写真の保管

第3回会議

日時：平成28年7月30日（土） 13：00～17：00

場所：広島市南区地域福祉センター

I 報告事項

- 1 平成28年度公益法人事業報告書県に提出
- 2 平成28年度総会議事録
- 3 会議・研修会
 - (1) 当会会議
 - ・平成28年度第1回・第2回理事会
 - ・平成28年度第3回常務理事会（7/13）
 - (2) 日本栄養士会会議・研修会
 - ・諮問会議（5/16・17）
 - ・総会（6/26・27）
 - ・病院医療関連職域管理栄養士・栄養士のための全国リーダー研修会（4/16・17）
 - (3) 関係団体会議・委員会
 - ・第32回「おくちの健康展」代表者会議（4/18, 5/23）
 - ・広島県介護支援専門員協会理事会（5/27）
 - ・介護予防事業検討委員会（6/10）
 - ・ひろしま食育・健康づくり実行委員会（6/15）

- 4 栄養ケア・ステーション受託状況
- 5 生涯教育研修会の進捗状況
- 6 主催事業、日栄委託事業の進捗状況
- 7 後援依頼受託状況
- 8 書面審議結果
- 9 リビング食育フェアーの協力事業

II 協議事項

- 1 平成28年度年間スケジュール及び事業担当表
- 2 栄養ケア活動支援整備事業について
- 3 ひろしま食育・健康づくり実行員会事業について
- 4 補正予算について
- 5 会員加入状況及び会員増対策
- 6 定款施行細則の修正案について
- 7 要望活動について
- 8 中四国地区栄養行政担当者・栄養士会長合同会議

平成28年度賛助会員名簿

	会社名 I	担当者	電話番号	営業品目
1	味の素(株)中国支店	田原香奈子	082-247-1111	調味料, 加工食品, アミノ酸等
2	伊那食品工業(株)岡山営業所	高月 晃之	086-242-5588	粉末寒天・介護食用寒天・スープ・サラダ用寒天, デザートの素各種, おもゆの素等
3	尾家産業(株)	足立 浩幸	082-284-0002	業務用食料品, 酒類, 飲料, 非食料品(ラップ・洗剤他)
4	大塚製薬(株)広島支店	広川	082-503-0242	ポカリスエット, ソイジョイ, カロリーメイト等
5	花王(株)	吉本 弥生	03-5630-7267	ヘルシアなどの特定保健用食品及び一般家庭品
6	カゴメ(株)中国支店	藤田 直子	082-261-3251	ケチャップ, ジュース, ソース等製造販売
7	キッセイ薬品工業(株)ヘルスケア事業部	清水 秋男	0263-54-5010	ゆめごはん, スルーパーパートナー, ソフトアガロリー, スルーソフト
8	月桂冠(株)	澤井 茂樹	086-227-1181	清酒(定番酒つき, 糖質ゼロ), ノンアルコール飲料(月桂冠フリー)
9	クニヒロ(株)	林 弘己	0848-46-3994	生かき, 活あさり, しじみ等生鮮魚介類, かきフライ, 冷凍かき等冷凍加工食品, 凍結含浸製品他
10	国際化工(株)大阪支店	鎌倉 栄二	06-6251-5931	メラミン食器全般
11	サラヤ(株)広島営業所	眞鍋 智也	082-503-3406	やしのみ洗剤, シャボネット, ラカント等
12	三信化工(株)広島営業所	七川 好貴	082-568-5066	給食用食器, 周辺機器の製造販売
13	シダックスフードサービス(株)中国支店	小松 光彦	082-545-1911	給食事業
14	信濃化学工業(株)	風間 幸広	026-243-1115	メラミン食器, UD食器, 保温食器
15	新庄みそ(株)	田村 幸雄	082-237-2101	みそ類の製造販売
16	新広島ヤクルト販売(株)	三好 弘宣	082-293-8960	乳製品, 乳酸菌飲料
17	ティーエスアルフレッサ(株)	木村佳保里	082-501-0300	医療用食品
18	タニコー(株)	吉村 剛	082-870-7701	業務用厨房機器, サニタリービット
19	チチヤス(株)	太田 志穂	0829-56-5420	牛乳, 乳製品及び乳飲料・はっ酵乳及び乳酸菌飲料・果汁飲料, 清涼飲料及び洋生菓子

	会社名 I	担当者	電話番号	営業品目
20	テルモ(株)広島支店	今村 清志	082-873-4701	テルミール, 微量元素補給飲料テズン他
21	中村角(株)	永井 絵梨	082-501-3009	総合食品卸
22	日清オイリオグループ(株)	関根 新市	06-6376-5468	日清オイリオグループの主に治療食分野
23	日本食研(株)広島支店	田口 久志	082-871-3481	ブレンド調味料, 加工調理食品
24	日本調理機(株)中国支店	黒田 晃	082-239-0655	厨房機械器具販売
25	ニュートリー株式会社	石部 卓	03-3206-0107	ブイ・クレス, ブイ・クレスベリーズ, ソフティア①S O L, ソフティア②G E L, プロッカ
26	ハウスウェルネスフーズ(株)中四国支店	高倉 美晴	082-297-4150	新玄, 炊きたてカルシウム
27	長谷川化学工業(株)	春日 秀治	047-482-1001	抗菌まな板, スパテラ, ひしゃく, 包丁, スパテラスタンド
28	広川(株)食材広島支店	藤江 里士	082-848-9933	ドライ, 冷凍, 冷蔵品, 製菓・製パン材料
29	広島アイホー調理機(株)	芳賀 泰至	082-237-0121	業務用厨房機器販売, 食品加工
30	広島ガス(株)業務用エネルギー営業部	近藤 静香	082-252-3025	都市ガス製造販売
31	広島県牛乳普及協会	藤川 依子	0824-64-2211	牛乳・乳製品の普及事業
32	広島酔心調理製菓専門学校	玉澤	082-231-8700	調理師養成教育, 製菓衛生師養成教育, 各種調理講習会開催
33	広島中央ヤクルト販売(株)	吉中 達真	0823-33-8960	ヤクルトなどの乳製品, 乳酸菌飲料
34	ホシザキ中国(株)	和田 泰徳	082-293-9081	厨房機器
35	ホリカフーズ(株)関西営業所	檜木 功二	06-6746-1616	オクノス流動食, ピーエルシーごはん
36	三浦工業(株)食機広島営業課	三瀬 実	082-850-3565	食品加工機器, 薬品, メンテナンス
37	三島食品(株)広島営業所	中西 康二	082-233-0015	ふりかけ, スープ類, レトルト食品
38	(株)アンデルセン. パン生活文化研究所	上田 稚子	082-240-4131	各種パン, 菓子, 介護用パン
39	(株)いわさき広島営業所	長谷川 修	082-293-3006	食品模型, 栄養指導用フードモデル, 食育S A Tシステム他
40	(株)エイプラスビィ・ライフサイエンス中四国ブロック	木村多恵子	086-362-7308	マービー, 乳菓オリゴ糖, 粉アメ等

	会社名 I	担当者	電話番号	営業品目
41	(株)栄美	持田 健二	0824-20-6600	栄養補助食品
42	(株)おぎそ	大岩 智和	0572-59-8639	リサイクル強化磁器食器
43	(株)グリーンム	松田 和範	093-583-1002	栄養管理システム, 栄養指導システム, N S T支援システム, リハビリ管理システム, 空床管理システム
44	(株)栗本五十市商店	藤本くるみ	0827-57-7233	治療用食品, 業務用食品
45	広和商事(株)	石川 秀樹	082-251-5092	業務用洗剤, 衛生管理商品
46	(株)三和化学研究所	林 孝一	082-506-1581	濃厚流動食, 咀嚼・嚥下困難者用食品
47	けんたくん本部(株)ジョイント	諸留 隼人	072-339-1611	バランス健康食, エネルギーコントロール食, 減塩食, 低たんぱく・低塩分食の宅配
48	SOMPOリスクマネジメント(株)	西尾 俊英	03-5209-8910	特定保健指導事業, 高齢者訪問健康指導事業, 疾病管理事業
49	(株)ダイショク	境 康彦	0849-22-2177	治療用食品, 介護用食品, 米穀, 業務用食品全般, 雑貨
50	(株)ダイノー	古屋 勝	082-227-6930	発酵L型乳酸カルシウム
51	(株)日本食生活改善指導会 東京本部	行友 肇	082-509-0222	無水鍋, 家庭台所用品
52	(株)日之出水産	橋本 智治	082-261-5323	四季蒲鉾, 花びら蒲鉾等
53	(株)ホームナース	山崎 松美	082-567-2020	保健指導業務
54	(株)ますやみそ	西藤 隆之	0823-21-6633	みそ等の製造販売
55	(株)Mizkan中四国支店	井上 猛	082-274-7021	食酢, ぽん酢, つゆ等調味料, 加工食品等
56	(株)明治中四国支社	板橋 哲也	082-568-9630	濃厚流動食, 介護食, 高栄養デザート
57	(株)ヤヨイサンフーズ中国支店	竹村 淳	082-264-2601	冷凍商品 (コロッケ, ハンバーグ, グラタン, デザート, 介護食など)
58	(株)糧配	森本 正之	0823-23-1234	高齢者向け配食サービス, 事業所・学校等の食堂・給食運営
59	松谷化学工業株式会社	清水 良彦	082-211-3570	でんぷん, 食物繊維他
60	(株)Fujitaka 広島営業所	橋奥 祐樹	082-530-1812	適温配膳車, 券売機, その他

お知らせ

1 平成28年度（公社）広島県栄養士会員数（平成28年9月30日現在）

昨年度に引き続き、会員が減少しています。

栄養士会は、管理栄養士・栄養士業務をしていく上で必要な生涯教育事業、県民の健康づくりのための公益事業、この公益事業を通じて管理栄養士・栄養士の存在意義・役割について理解を深めていただくための活動等を行っております。

会員が減少すると、こうした活動を縮小せざるを得ないため、引いては、一人ひとりの管理栄養士・栄養士の業務や社会的地位に影響を及ぼすことにつながります。

ぜひ、会員の皆様方におかれましては、一人でも多く栄養士会に入会していただきますよう、周りの管理栄養士・栄養士の皆様に入会勧奨していただきますようお願いいたします。

	医療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福祉	合計
A H27年度会員数	536	83	26	100	68	232	265	1,310
H28・9月会員数	524	67	24	100	56	229	259	1,259
B H28・9月継続	469	66	20	92	55	204	234	1,140
H28・9月新入	55	1	4	8	1	25	25	119
H27年度継続率（B/A）	87.5%	79.5%	76.9%	92.0%	80.9%	87.9%	88.3%	87.0%

2 変更は速やかに事務局へ！

氏名、住所勤務先等に変更がある場合は事務局へ書面にてお知らせください。会員番号も必ずお書きください。郵送物の宛名に間違いはないか、訂正されているか等の確認をお願いします。

3 事務局勤務日 月～金曜日（祝祭日は除く）の10：00～17：00です。

原稿募集

次号の原稿を募集しています。800字以内（写真があれば600字以内）原稿用紙A4でお願いします。

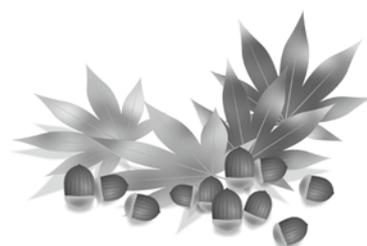
また、ホームページにのせたい情報等も同時に募集いたします。あわせて事務局まで。

編集後記

ご多忙の中、快く原稿をお寄せくださった皆様のおかげで、「えいよう広島」10月号をお届けすることができました。心よりお礼申し上げます。

さて今年は、オバマ米大統領の広島訪問や、広島東洋カープの25年ぶりのリーグ優勝など広島に注目が集まっています。これからの季節は、広島のおいしい特産物もたくさん出回ります。これを機会に、地元広島の良いさを再確認してみたいものです。

広報部長 岡田 久美



フードモデルのメリット



栄養指導フードモデルを使うと



- 指導者、対象者ともに量的な情報を聞き取りたり伝えたりしやすい。
- 実物の準備の手間がなく、腐ったりする心配がないので、触れても衛生的。
- 美味しそうなフードモデルは対象者の世代を選ばず興味をそそり、緊張感の緩和・会話のきっかけ作り等にも活用できる。



健康まつりなどのイベントでハツグンの集客力!!

選んで乗せて「サツと!!」わかる! 体験型栄養指導に最適!

食育SATシステム

特許取得 第3960391号 大好評発売中!

期間限定! レンタルもご用意!

チェックしたい食事を選んで...

乗せて瞬時に名人度判定!!

追加して指導!! 瞬時に計算!

わかりやすい栄養指導

やった~! 星5つ!

総合カタログ・各種フードモデル新商品リーフレットを無料でお送りしております! ご請求はフリーダイヤルまたはインターネットで!!

いわさきグループ
西日本 株式会社いわさき / 東日本 株式会社岩崎(イワサキビーアイ)
www.foodmodel.com

株式会社いわさき
広島営業所

食生活・栄養指導用食品模型(フードモデル)のお問い合わせ・ご注文は
0120-198-953
〒733-0804 広島県広島市西区山手町25番9号
TEL:082-293-3006 FAX:082-293-0369



●日本食品標準成分表2010(科学技術庁資源調査会編)に基づいています。 ●日本人の食事摂取基準(2015年版)に対応。 ●予告なく商品内容・金額が一部変更することがあります。 ●掲載のフードモデルは日本製です。(商品の構成部品の一部を除く)

